

大湫宿と大久手宿の歴史

大久手宿の誕生は、**慶長9年(1604)**、日吉から十三峠の標高510mの高所に 新道として中仙道が整備された。

文献に、

「此村は、慶長八年、幕府は大久保長安をして十三峠を改修し、大井宿を 移し、翌九年工成ると、大久手宿の設置はこの際也」とある

中山道と中仙道

関ケ原の戦い後、徳川は軍事用道路として、五街道の整備を進めた。

(東海道・中仙道・甲州街道・日光街道・奥州街道)

その時、中仙道としてスタートしたが、学者の新井白石の意見で中山道(1716) に変更された。

「中仙道は、元々あった東山道を 修復したものであり、東へ向かう海辺の道 (東海道)に対して、日本の中央を通る山の道であり、山が正しい。」を 取り入れ、幕府が道中奉行に指示したとされる。

ようこそ大欲宿へ

読み方

文字の意味

湿地が多くて水はけの悪い土地、低湿地

大湫は、山に囲まれた盆地

大湫 (大久手)・・大きな湿地 (裏田が大きな沼地であった)

長湫 (長久手)・・地形がくねくねして

山坂や狭間が多い土地

他地区にも・・・愛知郡長久手町大字長湫

使い分け

*大湫・・・村としての地名で 「大**湫** 村 |

*大久手・・幕府関係の文書等で「大久手 宿」



大湫宿観光案内所及び休憩所

丸森(国登録有形文化財)

■ 509-6471

岐阜県瑞浪市大湫町 445-2

☎ 0572 (63) 2455

E-mail: marumori@ob.aitai.ne.jp

瑞浪市(細久手宿・大湫宿)観光ボランティアガイド

瑞浪市地域交流センター「ときわ」内 観光案内所 ☎ 0572 (66) 1282

E-mail: tokiwa21@lily.ocn.ne.jp

宿泊関係(問い合わせ)

大黒屋旅館 (中山道細久手宿内)

2 0572(69) 2518

水月館 (JR 釜戸駅) **2** 0572(63) 2018

今井屋旅館 (JR 釜戸駅からタクシー5 分) **2 0572(63) 2013**

平和タクシー

0572(68) 6111